

令和5年8月23日

福岡県知事 殿

(主たる事務所の所在地)

福岡県糸島市前原中央 2-10-53

(医療法人名)

医療法人 波多江外科医院

(理事長名)

波多江 龍信

決 算 届

令和4年6月1日から令和5年5月31日までの決算を終了したので、医療法第52条第1項の規定により届出します。

[添付書類]

1. 事業報告書
2. 財産目録
3. 貸借対照表
4. 損益計算書
5. 関係事業者との取引の状況に関する報告書
6. 監事の監査報告書



A. 社会医療法人の場合、次の書類を添付すること。

7. 法第42条の2第1項第1号から第6号の要件に該当する旨を説明する書類

B. 医療法第51条第2項の医療法人の場合、次の書類を添付すること。

8. 純資産変動計算書

9. キャッシュ・フロー計算書

10. 附属明細表

11. 公認会計士又は監査法人の監査報告書

(注) ア. 「貸借対照表」及び「損益計算書」は、病院、診療所又は介護老人保健施設別のものを提出する必要はなく、法人全体のものを提出すれば足りること。

イ. 提出は毎会計年度終了後3月以内である。

ウ. 「貸借対照表」の純資産の額に変更があった場合は、登記事項（組合等登記令（昭和39年政令第29号）別表の資産の総額）の変更の登記が必要である。

エ. 「関係事業者との取引の状況に関する報告書」は、該当がない場合は「該当なし」と記載することとし、提出を省略しないこと。

オ. 医療法第51条第2項の医療法人の定義

① 最終会計年度に係る貸借対照表の負債の部に計上した額の合計額が50億円以上又は最終会計年度に係る損益計算書の収益の部に計上した額の合計額が70億円以上である医療法人

② 最終会計年度に係る貸借対照表の負債の部に計上した額の合計額が20億円以上又は最終会計年度に係る損益計算書の収益の部に計上した額の合計額が10億円以上社会医療法人

③ 社会医療法人債発行人である社会医療法人

※ ①・②の基準となっている金額は、県知事に届け出た貸借対照表又は損益計算書によって判断することで足りる。

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書

(自 令和4年6月1日 至 令和5年5月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人波多江外科医院

① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人  
☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 福岡県糸島市前原中央2-10-53

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成6年7月29日

(4) 設立登記年月日 平成6年8月4日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長		
理 事		
同		
同		
同		
同		
同		
監 事		
同		
評 議 員		
同		
同		

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	医療法人波多江外科医院	福岡県糸島市前原中央 2-10-53	一般病床 0 床 療養病床 19 床 [医療保険 19 床] [介護保険 0 床] 精神病床 0 床 感染症病床 0 床 結核病床 0 床
介護老人 保健施設	老人保健施設志摩 老健センター・パキ ス	福岡県糸島市志摩小富士 257	入所定員 50 名 通所定員 80 名
	クリニックパキス	福岡県糸島市志摩小富士 258	

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[ ]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
グループホーム・あかり	福岡県糸島市志摩小富士 258	
デイサービスセンター・あかり	福岡県糸島市志摩小富士 258	
指定居宅介護支援事業者パキス	福岡県糸島市志摩小富士 257	
地域包括支援センター	福岡県糸島市潤 1-22-1	

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年7月20日      令和4年度決算の決定  
令和5年5月17日      令和5年度の事業計画及び収支予算の決定

- (5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

なし

- (6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

なし

- (7) その他

なし

注）当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）

様式 2

法人名 医療法人 波多江外科医院  
所在地 福岡県糸島市前原中央2-10-53

※医療法人整理番号					
-----------	--	--	--	--	--

財 産 目 録  
(令和 5 年 5 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	896,402 千円
2. 負 債 額	62,604 千円
3. 純 資 産 額	833,798 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	392,200
B 固 定 資 産	504,202
C 資 産 合 計 (A + B)	896,402
D 負 債 合 計	62,604
E 純 資 産 (C - D)	833,798

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。	
土 地	( <input type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 賃借 <input checked="" type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	( <input checked="" type="checkbox"/> 法人所有 <input type="checkbox"/> 賃借 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))

## 様式 3-1

法人名 医療法人 波多江外科医院  
所在地 福岡県糸島市前原中央2-10-53

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表  
(令和 5年 5月 31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	392,200	I 流 動 負 債	62,604
現金及び預金	182,489	買掛金	12,384
事業未収金	111,225	短期借入金	1,822
貸倒引当金	△ 667	未払金	7,905
たな卸資産	2,776	未払費用	33,262
前払費用	92,810	未払法人税等	203
短期貸付金	3,000	未払消費税	416
未収入金	303	前受金	2,633
仮払金	263	預り金	3,977
		仮受金	2
II 固 定 資 産	504,202		
1 有 形 固 定 資 産	307,750		
建物	106,603		
建物附属設備	10,341		
医療用器械備品	7,953		
構築物	1,988	II 固 定 負 債	0
車両及び船舶	7,167	長期借入金	0
工具器具及び備品	1,639		
土地	172,058		
2 無 形 固 定 資 産	8,657		
その他の無形固定資産	7,941	負債合計	62,604
(電話加入権)	716		
		純資産の部	
		科 目	金 額
3 その他の資産	187,795	I 資 本 金	25,000
投資有価証券	141,437	II 資 本 剰 余 金	
出資金	1,631	III 利 益 剰 余 金	808,798
敷金	24	繰越利益剰余金	808,798
保険積立金	42,592		
長期前払費用	1,691	IV 評価・換算差額等	
差入保証金	21	その他有価証券評価差額金	
配当積立金	215	繰延ヘッジ損益	
預け金	183		
公共施設負担金	0	純資産合計	833,798
資産合計	896,402	負債・純資産合計	896,402

(注) 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 4 - 1

法人名 医療法人 波多江外科医院  
所在地 福岡県糸島市前原中央2-10-53

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書  
(自 令和 4年 6月 1日 至 令和 5年 5月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	749,925
2 事業費用	
(1)事業費	769,770
(2)本部費	
本来業務事業損益	△ 19,845
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
C 収益業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
収益業務事業利益	
事業損益	△ 19,845
II 事業外収益	
受取利息	3,585
その他の事業外収益	16,879
III 事業外費用	
支払利息	0
その他の事業外費用	3,487
経常損失	△ 2,867
IV 特別利益	
固定資産売却益	
その他特別利益	680
V 特別損失	
固定資産除去損	0
税引前当期純損失	△ 2,187
法人税・住民税及び事業税	203
法人税等調整額	
当期純損失	△ 2,390

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。



法人名 医療法人 波多江外科医院  
所在地 福岡県糸島市前原中央2-10-53

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員	波多江龍信	医師	当法人の理事長 不動産の賃借	賃借料の支払	2,760		
役員	波多江康剛	医師	当法人の理事 不動産の賃借	賃借料の支払	3,000		
役員の近親者	波多江龍亮	医師	当法人の理事長 の弟	賃借料の支払	600		

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(注) 1. 不動産の賃借料は、近隣相場を参考に決定している。なお、令和元年5月末より賃借料の支払を年払方式に行っている。

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 波多江外科医院  
理事長 波多江 龍信 殿

私（注１）は、医療法人 波多江外科医院の令和４会計年度（令和４年６月１日から令和５年５月３１日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注２）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和５年８月２３日  
医療法人 波多江外科医院  
監事 東森 百百子

（注１）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注２）社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。